

諸人のここに学びて—校長室から見える風景—(28)

豊高の日常

3学期が始まって二日めの午後、雅な調べが聞こえてきました。その調べに誘われるかのようにたどっていくところは和魂ホール(体育館)です。そうでした、今日は午後2年生が「百人一首大会」をする日でした。雅な調べに新年の気分も高まります。どうやらたくさんのグループに分かれているようです。体育館の入り口あたりでちょっと参観、と思いきや「どうぞ、どうぞ」と声をかけてもらいついステージ近くまで行ってしまいました。ステージ近くには本部があります。そこで担任団が読み上げ、一斉に生徒が札を取っていきます。上の句の読み上げの時の静けさに緊張感を感じます。下の句の読み上げになるとグループによっては、もう札を取っているところも!!どこもなかなかの盛り上がりです。

授業の一環でもあるでしょうが、こういった形で古典に親しむのもいいかもしれませんね。自分の推しの一首もあるかもしれません。また、和歌の技法、その時代の生活文化などいろいろな視点から楽しむこともできそうです。でも「やっぱりたくさん札を取りたい!!」ということで、喜んだり悔しがったりする表情がいいですね。ちなみに1年次も前日に同じく百人一首大会を行いました。

